

アーチェリー部 九州地区大会女子個人1. 2. 3！！

卒業生も活躍！！

4月20日(日)に熊本県菊陽町にて令和7年度九州地区春季アーチェリーコンペティションが開催された。本校アーチェリー部からは男子7名、女子5名の計12名が参加した。九州大会という規模ながら、ベスト4に男子2名、女子3名が残り、他県に差をつけることができた。なかでも、女子個人では澤田こころ(準特3年)が優勝、久留主未来(準特1年)が2位、池田美緒(情報3年)が3位と1~3位を東明で独占することができた。男子は安東颯斗(普通3年)が準決勝で今大会優勝者に惜しくも敗れたが、3位に入賞することができた。



【上段中央:安東 下段左から久留主、澤田、池田】



【上:今大会優勝の澤田】

同日、静岡県掛川市にて、2025年世界ユース選手権大会 最終選考会 兼 FISU ワールドユニバーシティゲームズ 最終選考会が行われた。本校アーチェリー部からは、石井美羽(普通3年)が出場。日本代表選手をかけ、熾烈な戦いが繰り広げられた。石井は善戦するも一步届かず、悔しい思いをした。

しかし、東明高校を卒業した朝久野奈波(準特卒・現日本建設株式会社)がリカーブ部門女子で、伴拓磨(準特卒・現東京国際大)がコンパウンド部門男子で、それぞれ日本代表メンバーに入ることができた。



【左:行射中の石井 中央:朝久野 右:伴】